

第3号議案

令和6年度 アジェンダ21すいた事業活動計画

1 フラッグシッププロジェクト

(1) 地球温暖化防止プロジェクト

ア 「すいたクールアース大作戦」の推進

【内容】地球温暖化防止に向けて、市民・事業者・行政の三者協働組織が、行動・実践していく週間「すいたクールアースウィーク」を設け、市民に対して環境問題を考えるきっかけづくりとなるイベントを企画する。「江坂クールアースデー」を設け、江坂地域が一体となって温暖化防止の取り組みのための下地を作る。メインイベント「すいたムーンライトコンサート」は、使用電力を太陽光パネルで発電した電気を電気自動車に充電したものでまかない、CO₂排出量ほぼゼロで実施する。

また、年間を通してブースを出展し、地球温暖化防止に向けた啓発活動をする。

総じて名称を、「すいたクールアース大作戦」とし、その取り組みを市域全体に拡げるよう、活動を推進する。

【時期】すいたクールアースウィーク、江坂クールアースデー、すいたムーンライトコンサート
令和6年9月～10月頃
ブース出展 随時

【予算】180,000円

イ 地域通貨・ポイント制度などの調査検討

【内容】経済的なインセンティブを伴うポイント制度・地域通貨などの導入により、環境に優しい持続可能な行動や社会・経済への誘導を行うことを目指して、近隣諸都市や自治体の実施例を調べ、吹田市で取り組めるかどうかを研究、検討する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】5,000円

ウ NATS間での連携の検討

【内容】NATSに加入する諸都市と連携して地球温暖化防止に向けて啓発活動を行えるかどうか、他市が主催・共催のイベントに参加・出展したり、それぞれの市の環境組織と話し合いながら、検討する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】5,000円

(2) 食品ロス削減の取り組み

ア すいた食べきり運動の推進

【内容】大量の食品ロスを削減するために飲食店及び来店者などの市民に対して食品ロス削減のための啓発活動「すいた食べきり運動」を引き続き推進する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】10,000円

イ てまえどりキャンペーン

【内容】スーパーなどの食料品販売店において「てまえどりキャンペーン」を推進する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】150,000円

ウ 食品ロス削減啓発講座

【内容】食品ロス削減の必要性を実感してもらうため、講座を実施する。

【時期】令和6年12月

【予算】30,000円

2 全体事業

(1) 市内環境団体との連携・交流を図るための連絡会や団体交流会を開催する

【内容】市内の環境NPO団体等が互いに活動交流し、連携・協働が深まることで、市内における環境の取り組みがより活発になることを目的として、団体交流会の開催や、SNSを通して交流を図る。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】5,000円

(2) エコレターの発行

【内容】会員への情報提供及び市民への環境保全活動の普及を目的に、環境に関する情報提供のツールとして、年4回発行する。取材・編集は、関西大学良永ゼミの学生と協力し、行う。

【時期】令和6年7月、10月、令和7年1月、4月

【予算】130,000円

(3) すいた環境教育フェスタ

【内容】環境団体として参加し、子どもが参加できるイベントや、パネル展示や体験学習を実施する。また、部会別に啓発活動も行う。

【時期】令和7年2月頃（予定）

【予算】20,000円

(4) ホームページの管理・運営

【内容】ホームページを有効活用し、アジェンダ21すいたの活動を広く市民に情報発信する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】15,000円

(5) 新ホームページのメンテナンス

【内容】改修したアジェンダ21すいたのホームページを、より見やすいものにするためにメンテナンスする。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】20,000円

(6) 定時総会運営事業

【内容】定時総会開催に合わせて、映画上映会や講演会、懇親会等を実施する。

【時期】令和6年7月

【予算】63,000円

(7) 環境月間展示

【内容】環境月間にあわせて、活動内容や環境保全活動啓発に繋がる展示を、市役所本庁ロビーにて実施する。

【時期】令和6年6月

【予算】15,000円

3 部会事業計画

【エネルギー部会】 予算 340,000円

(1) 環境教育の推進

【内容】子どもたちにわかりやすく自然・環境問題について伝え、自らも行動できるよう促すため、子ども環境講座を開催する。

気候変動に重要な自然環境やエコライフをテーマにした体験講座や太陽光など自然エネルギー普及のための子ども向けワークショップなどを実施する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】20,000円

(2) 市民啓発イベントの開催

【内容】脱炭素社会の実現に向けた気候変動セミナー、講演会、学習会、ゼロエネルギー関連最新施設の見学会等を実施する。北千里マルシェなどを通して、省エネ啓発のため「省エネ相談会」等を実施する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月（年2回程度）

【予算】70,000円

(3) じぶん発電所づくり講座の開催

【内容】太陽光パネルを活用した発電設備を集合住宅のベランダ等に設置できるよう組立講座を開催する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】220,000円

(4) 企業、大学に対する環境啓発の推進

【内容】吹田市内の中小企業で脱炭素・SDGsに向けた環境経営に積極的に取り組んでいる事業者の紹介など市民向けの環境啓発（PR）活動を行う。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】10,000円

(5) 市民共同発電所づくり事業の支援

【内容】市民共同発電所づくりの実現に向けた広報活動などの後方支援を行う。

【時期】令和6年7月～令和7年5月

【予算】20,000円

〔資源部会〕 予算 81,000円

(1) 市内に給水スポットやマイボトル対応のカフェ、量り売りのお店を広げる取り組み

ア マイボトルキャンペーン

【内容】水道水が飲み水として低価格で安全であることをアピールし、市内の給水機情報のPRに努める。

市内の給水機スポット数か所をマイボトル持参で巡る「マイボトルウォーク」を行う。

「吹田市内のマイカップ・マイボトルで得するカフェマップ」を通じて、情報発信する。

イベントで給茶コーナーを開催する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】20,000円

イ 「水問題」の学習会

【内容】水道をめぐる諸問題の学習会を行う。

【時期】令和6年6月～令和7年5月

【予算】6,000円

(2) ごみの減量・資源化のための啓発

ア 海洋プラスチック汚染を考える

【内容】「神崎川プラごみゼロアクション」の開催を「すいた市民環境会議」と共催で取り組む。

大阪府の下水処理場の見学を行う。

【時期】令和6年10月～令和6年11月

【予算】10,000円

イ 全国スーパー調査

【内容】令和5年度に行った全国スーパー調査の報告会を行い、成果を踏まえたうえで令和6年度の調査を行う。

【時期】令和6年10月～令和6年11月

【予算】15,000円

(3) 環境カフェの開催

【内容】気軽に環境問題（ごみ問題）を話し合える場として、話題提供者のテーマに沿って少人数で座談会を開催する。

【時期】令和6年6月～令和7年5月（年2回程度）

【予算】30,000円

〔自然部会〕 予算 99,000 円

（１）みどりのカーテンの普及・啓発活動

【内容】みどりのカーテン講座を開催し、つる性の可食性植物を使用したみどりのカーテン作りの実演や、家庭菜園などの楽しみを紹介し、実際に家庭でみどりのカーテンなどを実行してもらうことでヒートアイランド現象の緩和に役立てると共に、究極の地産地消を目指す。

【時期】令和 6 年 6 月～令和 7 年 5 月

【予算】 20,000 円

（２）自然観察会

【内容】吹田市の守るべき自然について理解を深め関心を持ってもらうため幅広い年代に向けて観察会を行う。希少種についても取り上げる。

【時期】令和 6 年 6 月～令和 7 年 5 月（年 1～2 回）

【予算】 30,000 円

（３）生物多様性の普及・啓発活動

【内容】過去に作成した生物多様性リーフレットを各種イベントで展示・配布し、普及・啓発する。
また、外来種の駆除活動を市民参加で実施し、市内の特定外来種の減少に役立てる。
在来種の庭ネットワーク活動により在来種保全の啓発も行う。
木材利用を通して、森林保全に貢献する。

【時期】令和 6 年 6 月～令和 7 年 5 月

【予算】 49,000 円